

NO.	5	講座形式	講義型			
講座名	地球温暖化防止への対応はどのように展開するでしょうか					
分野	メインの分野	地球温暖化防止	リサイクル・廃棄物	生物多様性・自然保護	森林保全・緑化	大気環境保全
	環境全般	○				
	水環境保全	化学物質対策	環境全般	地域環境管理	消費・生活	その他
対象者			○	○	○	
	幼稚園・保育園	小学校(低学年)	小学校(高学年)	中学生	高校生	大学生
	一般	企業・事業所	対象 その他			
	○	○				
参加可能人数	10名～50名 ※50名以上でも可		実施時間	90分		
目的	IPCC 第5次評価報告書の要点をわかりやすく解説することで、地球規模での影響、リスク、その緩和、適応事項などについて理解、把握していただく					
プログラム内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現在の世界状況について：気候変動の原因、気温変化、降水量、海面温度、酸性化、雪氷圏、永久凍土情勢、極端現象</li> <li>2. モデルによる2050年、2100に向け、地球温暖化はどのように進むだろうか(二酸化炭素濃度の設定シナリオによる昇温度合、影響)</li> <li>3. 世界の地区別にみる温暖化の影響とその低減のための手法(適応)の展開状況</li> <li>4. 今後の温暖化進展とリスク、その要因と影響低減のための適切な適応の必要性(事例)</li> <li>5. 気候変動緩和のための温室効果ガス抑制、削減のための実施状況、国際協力の必要性等について</li> </ol>					
申込者側で用意していただくもの	プロジェクター、スクリーン、パソコン(可能なら)、マイク、配布資料(原稿は渡しますので必要部数の作成)				申込者の材料費等負担	
条件・注意点	申込後の事前調整の実施(実施時間、配布資料、会場状況等)					
代表講師氏名	高木 功男					
代表講師経歴	1931年生まれ ■資格：技術士(経営工学)、環境カウンセラー、環境省策定 EMS エコアクション21 審査人、IPCC リポートコミュニケーター、公害防止主任管理者、危険物取扱者(甲種)、環境教育、環境学習インストラクター(ECU)、エコ検定合格、兵庫県地球温暖化防止活動推進員、神戸市キャラバン隊市民講師 ■専門分野：地球環境(循環型社会形成含む)問題、家庭の省エネなどに関する教育指導、EA21 含む企業のEMS構築、省エネ指導、企業、学校、市民団体に対する環境教育事業。 ■活動内容：地球温暖化防止の推進、家庭の省エネ診断事業の実施、ひょうご出前環境教室講師、神戸市民講師(神戸市家庭版エコマニュアル)としての対応、EA21 審査人、環境カウンセラーとして、県が企業のコンサル、審査の実施。					
その他スタッフ						
メッセージ	出席者にテーマ内容をわかりやすく、正確に説明することを心がけています。このため、申込後の事前打ち合わせ(参加者の経験、年齢、構成含む)を実施し効果ある説明会にしたいと思います。					